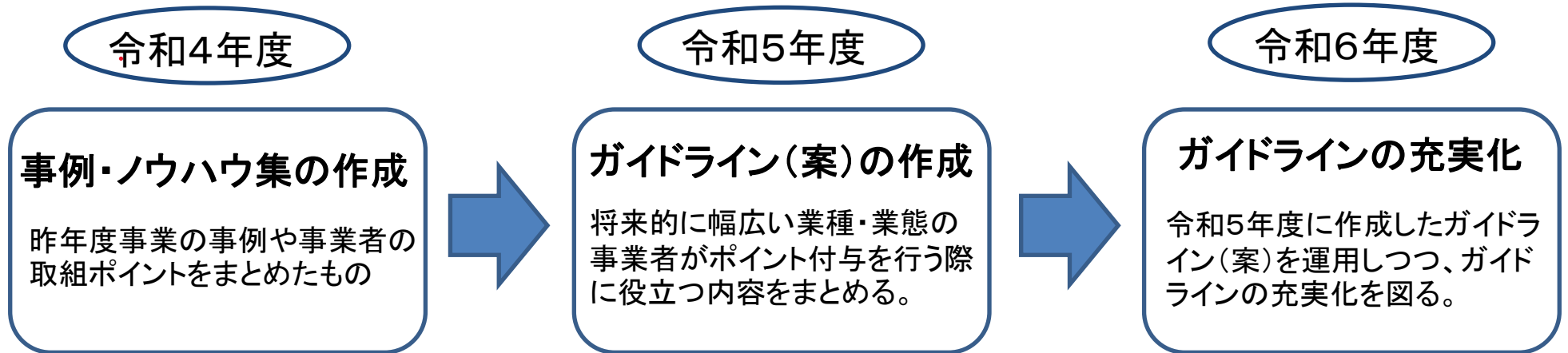


先導的に脱炭素ポイントを付与する事業者と連携した実証事業を行い、その事業を通じた課題整理や改善策検討を踏まえ、将来的に幅広い業種・業態の事業者がポイント付与を行う際に役立つガイドラインを作成していく。

令和5年度は、本プラットフォーム会議の場を活用しながら、令和6年度のガイドラインの作成に向けて、下記フローのとおり、進めていく。



ガイドラインの作成方針

- 運用の仕組みやメリットを分かり易く伝える。
- 実際にポイントを付与した実事例(成功のポイントや対応課題等)を紹介し、活用しやすいものとする。
- 脱炭素ポイントの対象となる商品・サービスの考え方のほか、CO₂削減効果等の取組成果の考え方をわかりやすく示す。

ガイドラインの構成(案)について

現状のガイドラインの構成(案)は、以下のとおり。

以下の項目について、本プラットフォームを活用しながら内容を充実化させていくとともに、他に追加で掲載すべき内容・項目についても検討を実施。なお、項目タイトルは全て仮称。

ガイドラインの構成(案)

第1部 脱炭素ライフスタイルへの変革を促す「脱炭素ポイント付与制度」のすすめ

- (1) 求められる脱炭素ライフスタイルの背景や将来のすがた
- (2) 環境配慮消費行動促進に有効な「脱炭素ポイント付与」とは？
- (3) 脱炭素ポイント付与制度の仕組みと実施のメリット

第2部 脱炭素ポイント付与に取り組むにあたって

- (1) 脱炭素ポイント付与の対象となる商品・サービスの考え方(判断基準)、脱炭素ポイント付与に適した商品例
- (2) 脱炭素ポイント付与に伴う効果(販売促進効果・CO₂削減効果など)の業種・業態毎の特徴・傾向
- (3) 効果的な周知・啓発方法について(消費者・店舗従業員)
- (4) 脱炭素ポイント付与を行う際の留意点(POSシステムの対応)について
- (5) 脱炭素ポイント付与の持続的な仕組みづくり
- (6) 周知等に活用する際のポイント名称やキャッチフレーズ等の利用ルールについて

第3部 脱炭素ポイント付与の実施事業者の事例紹介

- (1) 脱炭素ポイント付与に取り組んだ理由や背景
- (2) 脱炭素ポイント付与の実施事業者の取組結果の概要
- (3) 脱炭素ポイント付与にあたって取り組んだ工夫や課題
- (4) 事業者の感想・考察

第4部 今後のポイント制度の展開に向けて

- (1) POSシステム以外(紙媒体など)の脱炭素ポイント付与の考え方・事例について
- (2) 脱炭素ポイント付与とカーボンフットプリントとの連携について